

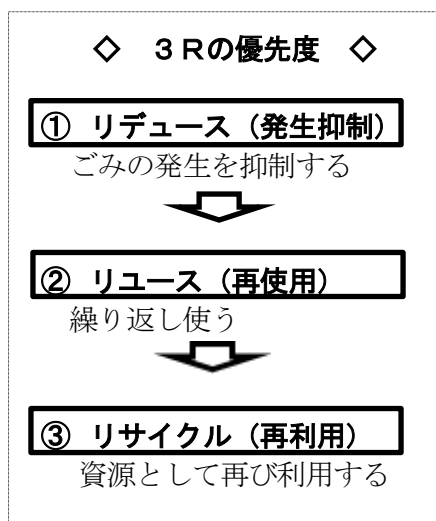
I はじめに～3Rとは

○「3R」とは、環境への負荷の少ない持続可能な社会へ向けた3つの取組（リデュース、リユース、リサイクル）のこと

大量生産・大量消費・大量廃棄のライフスタイルは、処理しきれないほどの廃棄物を生み出しました。それにより、ごみ埋立処分場が不足したり、石油などの貴重な資源の枯渇も心配されるなど、さまざまな問題が発生しています。

環境負荷の少ない持続可能な社会を構築するためには、このような「使い捨て型社会」から脱し、「循環型社会」に変えていく必要があります。

最初の一步として、リサイクルを中心に取組が進められてきましたが、それだけでは、天然資源の枯渇や廃棄物の増加をくい止めることはできません。だからこそ、今、3Rに取り組むことが大切なのです。



取組の例

リデュース	<ul style="list-style-type: none"> ・買い物袋やマイボトルの持参（レジ袋の辞退・ワンウェイのプラスチック容器の利用削減） ・簡易包装された商品の購入や過剰包装の辞退 ・ごみの減量化につながる商品（詰替商品、ばら売り、量り売り等）の購入 ・長期間使用可能な商品の購入
リユース	<ul style="list-style-type: none"> ・リターナブル容器使用商品の購入 ・フリーマーケット・リユースショップ等の活用 ・家電製品や家具等を修理して使う
リサイクル	<ul style="list-style-type: none"> ・再生素材や未利用バイオマス資源から作られたリサイクル製品の購入 ・資源ごみの分別排出

・「北海道の3Rの推進」（道庁循環型社会推進課HP）

https://www.pref.hokkaido.lg.jp/ks/jss/top_page/3r.html

